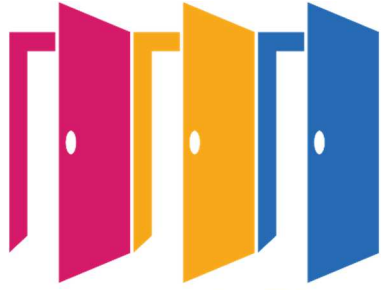




2020-21 年度テーマ

第 2670 地区

宿毛ロータリークラブ会報



ロータリーは機会の扉を開く

■会長	高瀬 一也
■幹事	有田 裕彦
■SAA	西田 教世
■クラブ奉仕委員長	保田 孝司
■職業奉仕委員長	池 和明
■社会奉仕委員長	筒井 大八
■国際奉仕委員長	増田 博和
■青少年奉仕委員長	二神 雅彦

■例会日：毎週木曜日 12:30~13:30
 ■例会場：宿毛市幸町 秋沢ホテル
 ■事務所
 〒788-0003 高知県宿毛市幸町 6-43
 TEL 0880-63-3416 FAX 0880-63-3417
 URL <http://www.gallery.ne.jp/~sukumorc/>
 E-Mail sukumorc@mb.gallery.ne.jp

3クラブ合同例会報告 第2702回 令和2年10月15日(木曜日) 天気：晴

■例会司会：西田 SAA
 ■開会点鐘：高瀬会長
 ■Rソング：奉仕の理想
 ■お客様：米山奨学生 ユディ・アリエスタ・チャンドラ様(高知県立大学) カウンセラー 橋本 峰人様(高知ロイヤルRC)

四つのテスト 言行はこれらに照らしてから

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるか どうか

■会長報告 高瀬会長

本日は米山奨学生を招いての3クラブ合同例会です。新型コロナの関係でソーシャルディスタンスを守った広めの会場設営となっております。

来週 22 日の例会は大島さくら公園ロータリーの森での草刈り整備となります。

■挨拶

ガバナーエレクト 中村 RC 東邦彦様

今日は米山奨学生を迎えての合同例会になりますが、米山奨学会は日本の良い所を世界に知らしめようと米山梅吉さんが自分のポケットマネーで行ったのが始まりです。それを継いだのが東京ロータリーです。今では奨学生が一年間で 890 人くらいいます。国費留学生在が 1700 人くらいおられますのでそれに次ぐ勢いの奨学会になりました。私共 2670 地区も毎年米山奨学会と覚書を交わしております。奨学生を受け入れる覚書で、奨学生を受け入れるクラブの会長も覚書にサインします。そして会長はカウンセラーを指定して奨学生を受け入れます。この奨学生の選択にはガバナー補佐経験者の方々が選考します。全てロータリアンの手で行うのが米山奨学生です。奨学生は世界と日本を繋ぐ架け橋です。一生懸命応援していきたいと思っております。

■ゲスト経歴紹介

財団・米山担当委員会 小栗委員長

ロータリー米山奨学生

名前はユディ・アリエスタ・チャンドラ さん、男性で生年月日は 1988 年 4 月 9 日、国籍はインドネシア、学校名は高知県立大学、所属クラブは高知ロイヤルRCです。

■四万十RCより周年事業について

山脇会長(四万十RC)

来年で 50 周年を迎えます。1971 年 8 月 3 日設立です。竹本先生が初代会長で、24 名でスタートしました。

来年は仁淀 RC の 30 周年もあります。他にもいくつかあります。四万十の方は細々と開催したいと思っておりますので、ご協力お願いいたします。

■プログラム

ロータリー米山奨学生 ユディ・アリエスタ・チャンドラ 様(国籍：インドネシア)

テーマ：日本とインドネシアの社会をつなぐ

自己紹介

家族



苗字がなく、ユディアリエスタ チャンドラとはすべてがしたの名前である。

高知県立大学看護学研究科 共同災害看護学専門2年生のユディアリエスタ チャンドラと申します。よろしくお願ひします。私はインドネシア出身で、出生地はスマトラ島のランブン県バンダル市という所

です。

日本に来る前は精神科看護師として働いていました。インドネシア大学の看護学部にて2012-2016年の4年間、講師として勤務していました。

インドネシアの人はほとんど苗字がなくユディアリエスタ チャンドラは全て下の名前です。

インドネシアの首都はジャカルタで人口は2億6400万人、世界最大のイスラム人口国です。公用語はインドネシア語、通貨単位はルピアです。赤道をまたぐ約1万7500もの大小の島により構成されています。面積は5110kmと東西に非常に長く、191万9449km²で、赤道直下の熱帯性気候のため、1年を通して気温が高く、乾季と雨季に分かれています。インドネシアの旗は、上に赤、下に白を配した横二色旗です。赤は勇気と情熱を、白は真実と聖なる心をあらわしています。

インドネシアの中には約300の民族グループと約700の地域言語があつて、インドネシアのモットーは、多様性の統一「ビネカトゥンガルイカ」です。

インドネシアの人にとって宗教は大事です。最近では主に6つの宗教があり、一番大きいのはイスラム教で87.2%あとはキリスト今日7.0%、カトリック2.9%、ヒンズー1.7%、仏教徒0.7%、孔子0.2%です。

インドネシアってどんな国?



ケバヤ Kebaya ジャワ
 アエサン ゲデ Aesan Gede 南スマトラ
 ホリム(男) Holim (Man) パプア

民族服も多いです。ジャワの服はケバヤ、南スマトラはアエサン・ゲデ、東カリマンタンからダヤクは男性はサバイ・サバック、女性はターア、パプアはホリムです。

インドネシアで一番有名なのはバリ島です。

皆さんぜひ行ってみてください。いろいろ良い所があります。私の住んでる所からバリは遠いのでまだ行ったことはありません。

スカルノはインドネシア共和国初代大統領です。彼はインドネシアの多様性における統一のモットー「ビネカトゥンガルイカ」を生み出した一人です。1945年8月17日、インドネシアの独立を宣言しました。

七保子さんはスカルノ大統領の5番目の妻です。以前は結婚は何回でも出来ましたが、今は女性は一回だけ、男性は四回まで結婚出来ます。七保子さんは結婚後は、ラトナサリデウィスカルノ(デヴィ夫人)として知られています。

なぜ私が日本に来たのかは、インドネシアは日本と一緒に災害が多い国です。インドネシア大学で働いていた時に、災害救援や災害保健対応活動に携わっていました。その経験からインドネシアの災害保健予防システムはまだ不十分だと思いました。高知県立大学の南先生や中山先生がインドネシア大学で招待スピーカーとして参加して、その時に多大な情報を貰いました。高知県立大学は災害保健予防システムに関して、強いコミットメントと多大な努力を重ねています。なので、インドネシアの災害保健予防システムの発展に貢献できるよう、この大学に入学して学んでいます。

私は勉強だけではなくいろいろ活動しています。例えば日本学生と他の留学生たちと病院で災害訓練、地域で避難訓練、国際文化交流活動をしていました。2018年には四国地区の在日インドネシア留学生協会の委員会会長として、インドネシア大使館と協力し活動しました。

日本には在日インドネシア留学生協会があります。9地方と56支部の委員会があり、地方は北海道から九州まで全国にあり、四国地方には支部は3つだけです。高知支部、香川支部、愛媛支部です。徳島は関西地方に入っています。北海道から九州までメンバーが6000人くらいいます。日本社会と繋がリインドネシアの発展に貢献する為に日本で文化交流とか学会とか他の活動もしています。



- 東京、関西、東北のメンバーから中央委員会会長の選挙をフォローするように依頼された。
- 現在9月16日までキャンペーン期間である。この期間で、自分のビジョンとプログラム計画を56地方委員会に宣伝して。
- 選挙日は9月20日である。

この協会で二か月くらい前に東京地方、関西、東北のメンバーから中央委員会会長の選挙をフォローするように依頼されました。9月16日までキャンペーン期間で、自分のビジョンとプログラム計

画を56地方委員会に宣伝していました。選挙日は9月20日で勝ちました。ですので来年の9月まで在日インドネシア留学生協会中央委員会会長になっています。ですのでこれからも皆様に私達への協力をお願いしたいです。

高知県にもインドネシア人がいます。インドネシアの社会と日本の社会を繋ぐために高知でもいろいろな活動をしています。

インドネシアに一時帰国した際には、看護師たちに学んだことを教えたり、被災地で災害保健予防について教えたり、招待スピーカーとしてゼミナールに参加したりしました。

他にはローカルガバナンス災害保健予防システムに協力しました。例えば、スラウェシ県の保健当局とディスカッションをし、地域保健看護師さん達にワークショップで学んだことを教えて、ランブンのタナガムス町とディスカッションして、ローカル災害管理機関と協力しました。

研究内容について



テーマは「Development of Community Health Nursing Practice Guideline for Disaster Risk Reduction for Vulnerable Family」である。

目的は、地域の保健看護モデルを作ることで、災害の影響をできるだけ抑え、災害後すぐに家族が力を合わせ、生活の立て直しができるようになることである。

被災地で活動した看護師に必要な事柄を調査し、定性調査を使って、グループディスカッションやインタビューを行い研究しながら作成していく。

博士論文の研究テーマは「Development of Community Health Nursing Practice Guideline for Disaster Risk Reduction for Vulnerable Family」です。目的は、地域の

保健看護モデルを作ることで、災害の影響をできるだけ抑え、災害後すぐに家族が力を合わせ、生活の立て直しができるようになることです。具体的には被災地で活動した看護師に必要な事柄を調査し、定性調査を使って、グループディスカッションやインタビューを行い研究しながら作成していきます。

将来の夢や目標は大学を卒業した後は、インドネシア大学の講師として学んだことを活かし、地域の保健看護モデルを実践したり、災害保健研究センターを設立する予定であり、研究協力していただいた日本社会と国際文化交流を続けていきたいです。あとはインドネシアの保健省と国家災害管理機関に協力する予定です。

ご清聴ありがとうございました。

カウンセラー 橋本峰人様（高知ロイヤルRC）

チャンドラさんは初めての幡多なので一泊して観光などをして帰る予定です。今日はありがとうございました。

■挨拶

高知第Ⅱ分区ガバナー補佐 四万十RC 大平哲雄様

チャンドラさん、貴重なお話ありがとうございました。インドネシアのことが幾らか理解出来たのかなと思います。これからも頑張ってください。今年の米山の留学生は4人今年の春から新しく奨学生として来て貰ってませんが、チャンドラさんのような医療関係、看護関係の方が2人おられますので新しい流れが来てるのかなと思います。これからも頑張ってもらいたいと思います。

■謝辞

中村RC 白木久雄会長

今日は宿毛RCさん、準備・進行ありがとうございました。来年は中村RCの担当なのでよろしく願います。チャンドラさん、頑張ってください。ありがとうございました。

四万十RC 山脇寿且会長

チャンドラさん、インドネシアに帰られたら日本での勉強を生かして活躍してください。そして今日は橋本カウンセラーさんご苦労様でした。宿毛RC会長幹事さん始め会員の皆様方には大変お世話になりました。ありがとうございました。

■バナー贈呈

中村・四万十・宿毛RC

■ニコニコ

高瀬会長 2,000円

本日はありがとうございました。

東ガバナーエレクト 1,000円

橋本カウンセラーご苦労様でした。

大平ガバナー補佐 1,000円

チャンドラさん素晴らしいスピーチありがとう。

中村RC白木会長 1,000円

合同例会準備などご苦労様でした。

四万十RC山脇会長 1,000円

本日はスピーチありがとうございました。

四万十RC寺田会員 1,000円

本日はスピーチありがとうございました。

■出席報告

62.50%